

令和5年3月1日

保護者様

名古屋市立菖山中学校長  
山内 俊一

## 菖山中の1年間を振り返って

～本校の教育活動に関する保護者アンケートの結果～

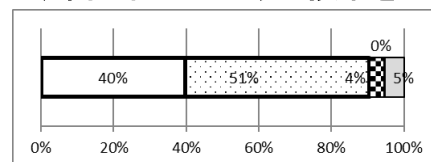
早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、1月に実施しました保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。結果がまとまりましたのでお知らせします。

グラフは、左から「Aよく当てはまる」「Bやや当てはまる」「Cあまり当てはまらない」「D当てはまらない」「Eわからない」になります。

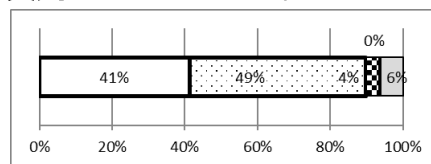
### 【設問1】学校は、授業や指導方法を工夫し、生徒が互いに学び合い、高め合えるような授業をしようと取り組んでいる。

学校努力点テーマを「学び合い 高め合い～自他の思いや考えを大切にする生徒の育成～」と設定して2年目の今年度は、自分の思いや考えを表現することと他者と交流することを重視しました。ICT機器をさらに活用しながら、生徒同士で課題や問題を解決する授業場面を多く設定し、学び合い、高め合うことで、主体的な生徒の育成に向けた取り組みを進めていきます。



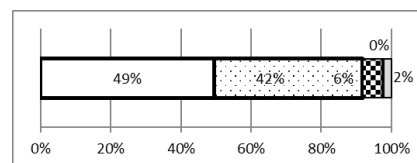
### 【設問2】学校は、生徒をよく理解し、いじめのない学校を目指し真剣に対応している。

「菖山中学校いじめ防止基本方針」を策定し、全教職員でいじめ防止に努めています。また、「学校生活アンケート」と教育相談週間を3回実施して、生徒たちの様子が分かるように努めています。また、心とからだのチェックリストやQUも活用しています。今後も「いじめは絶対に許さない」という雰囲気づくりを大切にし、きめ細かな取組を行っていきます。毎月設定している「菖山中INGの日」をさらに意識して生活できるようにしていきます。（ING…いじめのない学校）



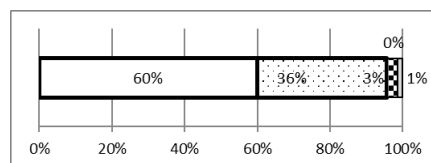
### 【設問3】学校は、保護者の疑問や相談に適切に対応している。

生徒の健全育成のためには、保護者と学校の双方が温かさとしんがりをもち、厳しさをもつことが不可欠です。学校は一人一人の成長を願って指導をしています。保護者の方と力を合わせていく上で、電話連絡だけでなく、直接お話を聞いたり、伝えたりする機会を設けることが大切だと考えています。また、今年度もスクールカウンセラーとの面談が数多く行われました。今後も、お気付きの事柄やご質問等がございましたら、ささいなことでも構いません。担任までお気軽にご相談ください。



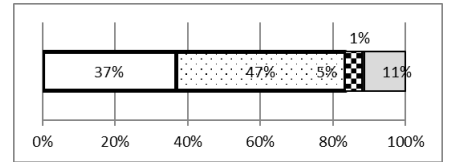
### 【設問4】学校は、特色ある学校・学年行事（体育大会、修学旅行など）を通して、感動や友情を分かち合い、互いに認め合えるよう、工夫している。

今年度は3年ぶりに稲武野外学習、音楽会を実施しました。稲武野外学習は日程が1泊2日と短くなりましたが、コロナ禍においても工夫を凝らして行事を行ってきました。参観人数の制限等ご不便をお掛けすることもあります。生徒たちの活躍する姿をご家庭に届けたい一心で検討を重ねています。今後も、仲間を応援したり、仲間と協力したりすることで感動を味わえる学校行事や、多くのことを学ぶことのできる学年行事など、行事の行い方を工夫し、多くの生徒が活躍し、生き生きとした学校生活を送れるようにしていきます。（裏面もご覧ください）



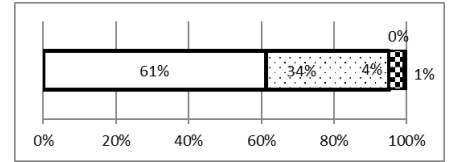
**【設問5】学校は、緊急災害時の対応や危険箇所の補修など、安全対策をしっかりと行っている。**

本校では、月に1度、校内安全点検日を設け、校内に危険な箇所がないか、全職員で点検、修繕しています。今年度は、年2回の避難訓練を実施し、引き渡し訓練も行うことができました。PTAにご協力いただき、消毒液等もたくさん購入することができました。今後も、生徒の健康・安全を第一に考え、様々な活動を行っていきます。



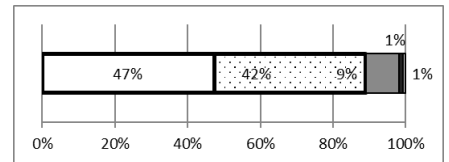
**【設問6】学校は、保護者会、授業参観、学年だより、欠席時の連絡などをきめ細やかにしている。**

学校開放日や保護者会など保護者の方に学校に来ていただいて実際に見たり聞いたりする機会をもつことができました。また、YouTubeで配信する試みも継続しています。今後も、月1回の学年だよりや保健だよりの発行とともに、学校や学年、学級の様子をお伝えできる方法を工夫していきたいと思えます。来年度も授業参観や学校行事等に足をお運びいただき、生徒たちの生き生きと活動する様子をご覧いただきたいと思えます。



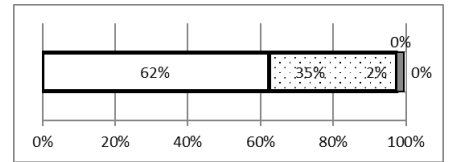
**【設問7】子どもは、家庭や学校で元気よく挨拶をしたり、感謝の気持ちを言葉で表したりしている。**

学校全体で挨拶運動に継続的に取り組んでいます。また、地域の方々・PTA・係生徒による働き掛けも行っています。しかし、「C」「D」が合わせて10%であることは課題と言えます。今後は、挨拶の意味を知り、挨拶の大切さを理解した上で、どこでも誰に対しても、挨拶と「ありがとう」が自分から気持ちよく言えるように指導を進めていきます。「挨拶すると気持ちいい」「挨拶されてうれしかった」「ありがとうが言えて（を言われて）心が温かくなった」等の経験を数多く味わえるようにしていきます。



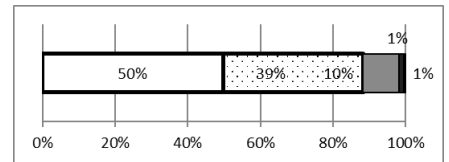
**【設問8】子どもは、学校のきまりや社会のルール・マナーを守って生活している。**

社会のルールや校則を守ることは、安全で快適な学校生活を送る基盤となります。生徒の心に響くよう、時には厳しく指導を進めています。厳しさの中にも必ず温かさで生徒の成長を願う気持ちが込められていることをご理解ください。今年度、生徒の意見を基に服装や防寒具の改訂を行いました。今後も、生徒とともに必要なきまりと改善した方がよいものを考え、生徒にとってよりよい学校づくりをしていきたいと思えます。また、いつでも、どこでも、誰に対しても、人に迷惑を掛けたときには「ごめんなさい」と素直に言えるように、指導を続けていきます。お気づきのことがありましたら、学校へご連絡ください。



**【設問9】子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。**

生徒のアンケートでも右のグラフの数字とほぼ同じ結果で、学校を楽しみにしている「A」「B」という結果は、9割近くいます。しかし、「C」「D」の評価を見逃すことはできません。学校が楽しいと思える割合が一層高まるよう、学校生活のあらゆる場面で、「学び合い 高め合い」を意識し、自分のよさに気付き、自他を大切にする生徒の育成に力を注いでいきます。誰もが楽しく笑顔で過ごすことができる萩山中学校を目指します。



学校教育全般について、ご意見やご感想などをいただき、ありがとうございました。保護者の方からの様々な意見に対して、できる限り今後の学校教育の参考にさせていただき、よりよい学校教育に努めてまいりたいと考えています。次年度も生徒たちのために、学校と保護者の方がタッグを組んで進めていきたいと考えています。今後とも萩山中学校の教育活動に、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。